

事例 38、「染毛剤」によるアレルギー性皮膚炎に注意してください！

【事例】 これまでに2回、同じ染毛剤で白髪染めをした。3回目に染めたところ、目が開かないほど顔がはれてしまい、1週間も仕事を休まなければならなかった。メーカーに相談したら、「セルフテストをしましたか？」と聞かれた。説明書に書いてあるらしいが、文字が小さいので読まなかった。

(60歳代：男性)

【対処法】 ① 染毛剤のうち、医薬部外品である酸化染毛剤（ヘアカラー・ヘアダイ・白髪染めなど）は、その主成分がアレルギー性皮膚炎を起こしやすいことが知られています。

② これまでに染毛剤を使って異常を感じたことがない人でも、体調などによって突然アレルギーを起こすことがあります。

③ まして、普段から軽いかゆみや痛みがあるのに無視して毛染めを続けていたら、突然重篤な症状が現れてしまうことがあります。少しでも異常を感じた場合には、直ちに使うことをやめて、医療機関を受診しましょう。

④ 染毛剤を使う48時間前には、必ず毎回パッチテスト（セルフテストとか皮膚アレルギー試験と記載されています）を行ってください。日本ヘアカラー工業会のホームページに動画が掲載されていますから、参考にして下さい。